

<日時> 令和 6 年 8 月 21 日 (水) 14:00~14:30

<出席者> 利用者家族様 0名 利用者様 0名 地域の方 1名 出雲市職員 1名
高齢者あんしん支援センター職員 0名 施設職員 2名

<議題>

■前会議報告 ■ご利用・活動状況報告 ■質疑応答 ■次回の運営推進会議について

<報告事項>

○サービス利用状況 登録者数 17名、平均介護度 2.6 *別紙資料参照

○活動状況

・季節の行事

6月 歯と口の健康習慣・美容ボランティア・大社浜游自然館、花菖蒲見学ドライブ・笑いヨガ
草刈りボランティア(ヒロクニ建設様)・夏至・夏越の祓

7月 水害、災害時避難訓練・七夕会・七夕献立・海の日・ラジオ体操開始

8月 立秋・夏祭り・山の日・お盆の入り・終戦記念日

○意見交換

ひよりより

- ・事例1…男性(89)利用者様で通いは難しく、訪問サービス利用中。涼しくなれば、当施設の近隣在住であるので、職員と一緒に施設まで散歩目的で通い、施設にて入浴ができればと検討している。インスリン対応の方で、畑作業が好きな方である。涼しくなれば訪問のみ。
- ・事例2…女性(88)8月から新規利用の方で、8月下旬に退院予定となり介護認定申請中。長男と2人暮らしであるが、長男は脳梗塞後遺症があり、要介護認定を受けている。退院後、在宅生活への移行が難しく、泊りサービス利用。帰宅願望強い。出雲市在住の長女がキーパーソン。

○質疑応答

Q:市職員 様)より水害、災害時避難訓練ではどこまで行かれますか?避難場所は?

- ・斐川の企業化団地の高台まで避難している。
- ・民生委員(白根様)よりこの地域の第一避難場所は虹のホールかなびになっているが、建物の使用は今のところJAからの許可は出ていないとの事
- ・斐川町でも特に出西地区(出西窯周辺)は浸水しやすいようなので、気象庁の情報を早めにキャッチし、早めに避難等の対応を行っていくようにとのこと。

Q:当会議のマンネリ化しない為の助言を頂きたい。

市職員 様)より今回の会議に出席して、活動内容や事例内容についても意見交換できている。ヒヤリハット報告や1つの事例について深掘りするのはどうかと助言頂く。

○その他

- ・コロナが5類扱いとなり、感染対策も緩和されたことや夏休みやお盆休み等で人の動きも多くなり、コロナ感染者が増加傾向にある。また、個々の感染対策も緩んで無症状やコロナ感染を疑う症状があっても公費負担がなくなった為、自己負担額も大きくなり受診控えも増えている。
- ・当施設では、通いの方と泊まりの方が混在しているが、可能な限り感染対策を継続している。

<次回の会議> ○次回開催月日 令和6年10月16日(水) 14時00分からの予定